

R4年度からの登録について

沖縄県バドミントン協会
IT担当 藤岡 徹

R4年度からの登録について以下のお知らせがありますので部顧問や関係者の先生方は確認・周知をお願いします。

現在、個人登録の支払いに関して今年度までにいろいろな質問・意見等がありました。個人登録の支払いの必要性については、日本バドミントン協会からも通知文が届いており、その文面を一読されることが皆様のご理解に繋がるのではないかと判断し、今回は、メールにて連絡しています。

様々な意見はあるとは思いますが、是非、納得していただき、個人登録の推進に協力していただきますよう宜しくお願いします。

以下、日本バドミントン協会からのお知らせ

各都道府県バドミントン協会
会長・理事長・事務局長 各位
各バドミントン連盟
会長・理事長・事務局長 各位

令和2年12月1日
公益財団法人 日本バドミントン協会
会長 関根 義雄

CORONA 禍における会員登録のお願い

平素から本協会活動へのご理解ご協力を賜り心より感謝申し上げます。
さて今般、今年3月からのCORONA感染拡大により世界中の国々と日本国内に於いても緊急事態宣言の発令から経済活動自粛要請による多大な影響が全国民に重くのしかかり経済活動の停滞、スポーツ界に於いてはほとんどの大会・活動が中止を余儀なくされてきました。世界バドミントン連盟主催大会及び本協会主催大会もデンマークオープン1大会のみを開催、年末開催予定の全日本総合選手権大会（無観客開催）を除いて現在のところ全て中止となりました。

ジュニア層を対象とした公式大会も全て中止になり日本バドミントン界の将来を担う人材育成も滞った状況になっています。

この状況の中、我々、本協会もいつかは守りから攻めに転じる機会を探りながら政府動向に準じながら全ての大会及び活動が正常に再開される事を願って準備をしております。しかしながら9月末時点での本協会会員登録実績数が昨年度（令和元年）比、約40パーセント弱の12万人となっており11月22日開催の本会理事会でも監事からの指摘もあり理事

全員がこの状況に対して強い危機感をもっております。

各協会・連盟の実務担当者の皆様におかれましては、この厳しい状況をご理解頂きまして対象者となる会員に対しての登録促進の積極的な働きかけを強くお願いする次第です。

今回、標記 会員登録のお願いをさせて頂く事については下記に挙げる理由及び状況を良くご理解頂きまして将来に向けて本協会の健全運営の確保のために、何卒、昨年度の会員登録実績と同様の登録を達成して頂きますようお願い申し上げます。

記

- 1、国際・国内大会中止等により今年度の収入は大幅減となる見込みです。補正予算見込みとして当初予算収入額、約 21 億円から約 11 億円となり約 50%弱の削減見込み。
- 2、今年度が公式スポンサーの契約終了（基本 4 年間）年度にあたり次年度からの契約については今後の交渉が必要ですが、今般の CORONA 禍による経済活動停滞による影響が大きく次年度以降の契約については不透明な状況です。
公式スポンサー6社 ヨネックス・ダイハツ・JTB・リンナイ・ライフカード・ANA
- 3、恒常的に事務局経費として賃貸料及び協会運営経費等必然的な固定支出が必要。
- 4、会員登録費は各大会開催の為のものではなく本協会の健全運営の柱となる会員全員の義務であり責務である事と同時に全員登録により本協会が会員全員の皆様を対象に各種事業の参画と将来を担う人材育成に繋げ日本バドミントン界の発展に寄与する為のものである事を再度ご認識の上、ご理解を頂きたいと思っております。

■現日本バドミントン協会会員登録費	小・中学生	300円（年間）月25円
	高校生	500円（年間）月42円
	一般（学生含む）	1,000円（年間）月84円

■小・中・高一環指導委託金@360円（一人）及び会員普及委託金@200円（一人）
を毎年、各都道府県協会に支出。

■他 NF 会員登録費について調べましたが個人競技・団体競技の違いはありますが日本バドミントン協会が一番低額となっています。

■参考 日本卓球協会
日本テニス協会
日本バレーボール協会
日本サッカー協会
日本バスケットボール協会
日本柔道連盟

以上